

平成 29 年度 学校基本統計調査（学校基本調査の結果速報）の概要

1 学校調査

学校数、児童・生徒数、教員数（平成 29 年 5 月 1 日現在）

- 小学校… 学校数は**193 校**で、前年度と同数。
 児童数は**51,932 人**(男子 26,788 人、女子 25,144 人)で、前年度より**1,180 人(2.2%)減少**。
 教員数は 3,600 人で、前年度より 14 人減少。
- 中学校… 学校数は**82 校**で、前年度より 1 校減少。
 生徒数は**28,534 人**(男子 14,603 人、女子 13,931 人)で、前年度より**778 人(2.7%)減少**。
 教員数は 2,117 人で、前年度より 32 人減少。
- 高等学校… 学校数は**53 校**で、前年度と同数。
 生徒数は**28,708 人**(男子 14,438 人、女子 14,270 人)で、前年度より**84 人(0.3%)増加**。
 教員数は 2,307 人で、前年度より 6 人減少。

(単位：校、人)

種別	学校数		園児・児童・生徒数				教員数(本務者)	
	学校数	対前年度 増減数	園児・児童・生徒数	対前年度 増減数	対前年度比(%)		教員数	対前年度 増減数
					富山県	全国		
幼稚園	57	△9	3,807	△740	△16.3	△5.1	423	△52
幼保連携型認定こども園	80	22	11,479	3,044	36.1	27.2	1,864	557
小学校	193	0	51,932	△1,180	△2.2	△0.5	3,600	△14
中学校	82	△1	28,534	△778	△2.7	△2.1	2,117	△32
高等学校	53	0	28,708	84	0.3	0.9	2,307	△6
特別支援学校	15	0	1,302	△4	0.3	1.5	924	5
専修学校	27	△1	3,300	47	1.4	△0.1	290	20
各種学校	23	△1	3,226	246	8.3	1.7	262	5

2 卒業後の状況調査（29 年 3 月卒業者）

(1) 進学率

高等学校等進学率(注1)は**99.3%**で、前年度より 0.3 ポイント上昇し、過去最高となり、全国第 5 位(前年度第 13 位)であった。大学等進学率(注2)は**52.2%**で、前年度より 0.2 ポイント上昇し、全国第 20 位(前年度第 21 位)であった。このうち大学学部への進学率は 44.4%で、前年度より 0.6 ポイント上昇し、短大本科への進学率は 7.1%で、前年度と同率となった。

(注1) 中学校卒業生数のうち、高等学校・中等教育学校後期課程・特別支援学校高等部の本科と別科、高等専門学校、高等学校の通信制課程(本科)へ進学した者の率

(注2) 高等学校卒業生数のうち、大学学部、短大本科、大学・短大の通信教育部、大学・短大別科、高等学校等の専攻科へ進学した者(高等専門学校の 4 年次進級者を含まない)の率

(2) 高等学校卒業者の就職率

高等学校卒業者の就職率は**22.3%**で、前年度より 0.5 ポイント低下し、全国の 17.8%を上回っている(高い順に全国第 25 位(前年度第 21 位))。

就職者総数(注3)に占める県内で就職した者の比率(県内就職率)は**91.8%**で、前年度より 3.3 ポイント低下し、全国第 6 位(前年度第 2 位)であった。

(注3) 高等学校卒業生(又は中学校卒業生)における就職者総数とは、就職者数に、大学等進学者(又は高等学校等進学者)、専修学校(専門課程)進学者(又は専修学校(高等課程)進学者)、専修学校(一般課程)等入学者、公共職業能力開発施設等入学者のうち就職している者の人数を加えた全就職者数

中学校、高等学校の進路別卒業生数

(単位：人)

区 分	中 学 校		高 等 学 校	
	29年3月	28年3月	29年3月	28年3月
卒業生 計 (A+B+C+D)	10,111	10,095	9,115	9,161
進学者 (A)	10,038	9,995	4,760	4,762
専修学校等進学・入学者 (B)	3	5	2,190	2,156
就職者 (C)	15	24	2,027	2,083
上記以外の者・不詳・死亡(D)	55	71	138	160
上記の進学者及び専修学校等進学・入学者のうち就職している者(E)	2	3	7	9
進学率 (A) / (A+B+C+D)	99.3% [98.8]	99.0% [98.7]	52.2% [54.7]	52.0% [54.7]
専修学校等進学・入学率 (B) / (A+B+C+D)	0.0% [0.3]	0.0% [0.3]	24.0% [22.1]	23.5% [22.3]
就職率 (C+E) / (A+B+C+D)	0.2% [0.3]	0.3% [0.3]	22.3% [17.8]	22.8% [17.9]

・ []内は全国値（中等教育学校（後期課程）卒業者を含まない）。

大学等進学率の内訳

(単位：%)

区 分	29年3月	28年3月	
大学等進学率	52.2	52.0	
内 訳	大学学部	44.4	43.8
	短期大学本科	7.1	7.1
	その他	0.7	1.0
	[49.4]	[49.2]	
	[4.8]	[5.0]	
	[0.5]	[0.5]	

- ・ 「その他」は、大学・短期大学の別科、高等学校専攻科、特別支援学校高等部専攻科、大学・短期大学の通信教育部である。
- ・ []内は全国値（中等教育学校（後期課程）卒業者を含まない）。

高等学校卒業生の就職内訳

(単位：人、%)

区 分	29年3月		28年3月		
	人数	比率	人数	比率	
就職者総数	2,034	100.0	2,092	100.0	
内 訳	県内	1,868	91.8	1,989	95.1
	県外	166	8.2	103	4.9

・ 「就職者総数」は、上記表の高等学校卒業生（C）と（E）の合計

(参考資料)

1 進学率の推移

(1) 中学校卒業者の高等学校等進学率

各年3月	進学率(%)		全 国 順 位
	富山県	全 国	
平成 19 年	98.8	97.7	2
20	98.6	97.8	7
21	98.5	97.9	14
22	98.6	98.0	13
23	98.9	98.2	9
24	98.9	98.3	7
25	98.9	98.4	9
26	99.1	98.4	4
27	99.1	98.5	6
28	99.0	98.7	13
29	99.3	98.8	5

※富山県の高等学校等進学率の最高は、平成29年は99.3%となり、過去最高となった。

(2) 高等学校卒業者の大学等進学率

各年3月	進学率(%)		全 国 順 位
	富山県	全 国	
平成 19 年	53.6	51.2	13
20	54.6	52.8	14
21	54.2	53.9	18
22	55.2	54.3	15
23	54.2	53.9	17
24	53.3	53.5	16
25	52.4	53.2	17
26	51.7	53.8	20
27	52.0	54.5	19
28	52.0	54.7	21
29	52.2	54.7	20

※富山県の大学等進学率の最高は、平成22年の55.2%であった。

2 各県の進学率の状況

(単位：%)

	中 学 校 卒 業 者 高 等 学 校 等 進 学 率		高 等 学 校 卒 業 者 大 学 等 進 学 率	
	上 位 県	(1) 新潟県 99.6	(2) 山形県 99.5	(1) 京都府 66.2
	(2) 石川県 99.5	(4) 岩手県 99.4	(3) 神奈川県 61.3	(4) 兵庫県 60.7
	(5) 富山県 99.3	(4) 広島県 60.7	(4) 兵庫県 60.7	(4) 広島県 60.7
北 陸 三 県	(5) 富山県 99.3	(20) 富山県 52.2	(2) 石川県 99.5	(15) 石川県 54.4
	(6) 福井県 99.2	(11) 福井県 55.9	(6) 福井県 99.2	(11) 福井県 55.9
	全国平均 98.8	全国平均 98.8	全国平均 54.7	全国平均 54.7

3 高等学校卒業者の県内就職率の状況

(単位：%)

	高 等 学 校 卒 業 者 県 内 就 職 率	
	上 位 県	(1) 愛知県 96.0
	(2) 大阪府 92.8	(4) 北海道 92.5
	(5) 静岡県 92.2	(5) 静岡県 92.2
北 陸 三 県	(6) 富山県 91.8	(2) 石川県 92.8
	(15) 福井県 87.4	(15) 福井県 87.4
	全国平均 81.2	全国平均 81.2

4 一年以上居所不明者(学齢児童・学齢生徒別人数)

(単位：%、人)

	全国順位	学 齢 児 童		不明 実人数	全国順位	学 齢 生 徒		不明 実人数
			全国に占める割合				全国に占める割合	
上 位 県	(1)	愛知県	23.7	14	(1)	愛知県	14.3	4
	(2)	奈良県	13.6	8	(1)	兵庫県	14.3	4
	(3)	東京都	8.5	5	(3)	静岡県	10.7	3
	(4)	大阪府	6.8	4	(3)	奈良県	10.7	3
	(4)	岡山県	6.8	4	(5)	東京都	7.1	2
北 陸 三 県	(21)	富山県	0.0	0	(17)	富山県	0.0	0
	(21)	石川県	0.0	0	(17)	石川県	0.0	0
	(21)	福井県	0.0	0	(7)	福井県	3.6	1
		全国(総数)	100.0	59		全国(総数)	100.0	28

※学齢簿に記載されている児童生徒で1年以上居所不明の者。
 ※富山県の一年以上の居所不明者数は、4年連続で0人であった。

働く人の明日をつくる。

平成29年10月1日は
就業構造基本調査

就業構造基本調査は、日本の就業・不就業の実態を明らかにすることを目的としており、国が行う調査の中でも特に重要なものとされる「基幹統計調査」です。

9月下旬から、調査員が調査をお願いする世帯に伺いますので、調査の趣旨をご理解いただき、ご回答をお願いいたします。